

投信フォーラム2010in松山 ~資産運用は時間を味方につけましょう~

「投信フォーラム2010in松山」資産運用は時間を味方につけましょう」がこのほど、松山市湊町5丁目1のよつ高島屋であった。投資信託協会愛媛新聞社、全国地方新聞社連合会主催。アナリストで「投資信託事情」編集長の島田知保さんと、元プロ野球選手で野球解説者の佐野慈紀さん(松山市出身)が講演。約240人が、島田さんによる



約240人が参加した投信フォーラム



無理せず長期的視野を



「自分で考えて投資信託をうまく活用してほしい」と話す島田知保さん

「あんしん」投資信託活用法
島田 知保さん(アナリスト)

低金利で預貯金の利息収入が見込めないうち、将来に向けてお金の不安を感じている人は多いだろう。しかし働いておためにもお金を「働いておためにもお金を」と強迫観念に

自由さ生かしリスク分散

とられ、何の知識もないまま資産運用を始めるのは危険だ。
◆預貯金よりも 投資信託は預貯金よりも高リターンを求めてリス

まず強調したいのは、退職金を一度につき込むといった無理をしないこと。人に勧められるまま購入し、内容を理解していないというのではいけない。自ら積極的に考えて楽しみ

「今これを買いたいかな」といったタイミング思考の情報は役に立たないことが多い。最初に少額で試し、買い足す、積み立てるなどして、信頼できるファンドを中核に、バランスを整えてほしい。

なく、不安を減らすための工夫。専門家に確率の高い方法で運用してもらうこともできる。リスクとリターンは裏表の関係にある。現在好調のブラジルや中国などの新興国は、先進国より下落の振幅も大きい。株式や債券、地域、国、通貨、個別銘柄など、自分に必要な部品をそろえる感覚で分散してほしい。インフレ対策になる株式と、定期的なリターンがあり株式ほど大きく変動しない債券を一緒に持つば、大きな変動は緩和される。



「ピッカー投法」を披露し、体験談をユーモアたっぷりに話す佐野慈紀さん

私の野球人生から学んだこと 佐野慈紀さん(野球解説者)

投球動作の際、帽子を後ろに飛ばし、私の投げ上がった頭を見せる「ピッカー投法」。振りかぶって投げた時、偶然に腕が帽子に引っかかってしまったことがきっかけで編み出した。所属

自分を信じ努力重ねて

それが過信、慢心になった。変なプライドが生まれ、1億円のプレーヤーであることに満足してしまっていた。そして努力することを忘れ、ケガもあって成績は下降。移籍していた中日を自由契約となり、新天地を米国の独立リーグに求めた。給料は全盛期の100分の1まで下がり、試合や練習の行き帰りはいつもお金のことを心配していた。しかし、その考え方が間違いだと思立リーグのチームメイトに気付かされた。



参加者には佐野さんのサイン入りグッズが抽選でプレゼントされた。写真は近鉄時代のユニホーム

彼らは20代前半で、給料は私の半分以下。にもかかわらず、そのほとんどを家族に仕送りしていた。「おれたちは大好きな野球ができて充実している。仕送りは家族が必要としているから」ということではいけない。自ら積極的に考えて楽しみ

自由であること。いつでも始め、いつでも買戻せ、不安にならないうちでもやめられる。組み合わせも自分で決めることができる。初めて保有したり迷ったリした人は、東証株価指数を参考にしたい。

代、阪急(現オリックス)で強気一辺倒のアナリストロー投手だった山田久志さんでさえ、マウンドに上がる時、不安でたまらなかったという。しかし、そうした超一流選手は努力を積み重ねた自信があるから、壁に突き当たっても何度もトライできるのだ。

野球教室に参加する子どもたちを見てみると、元気がないと感じる。失敗を恐れ、下を向いていることが多い。子どもは大人を見て育つものだから、大人が元気がないと見られているように悔しい。

資産運用は、時間を味方につけましょう。



リスクを小さくするための方法、知っていますか？
「資産の分散」「長期の保有」そして「時間の分散」です。

値動きのある投資信託は、時間を味方につけて、少しずつ分けて購入することでリスクを分散。資産運用、考えてみませんか。

詳しくは投資信託協会のホームページ、ガイドブックをご覧ください。



投資信託を知りたい方に

無料 ガイドブックプレゼント
(各1冊セット)

ご希望の方は、ハガキに郵便番号、住所、氏名をご記入の上、下記までご請求ください。また協会ホームページからご請求いただけます。(お届けは2週間前後となります。)

〒110-0026
東京都中央区日本橋兜町2-1
東京証券取引所ビル6階
(社)投資信託協会E係

「2009年版」
「2009年版」

※いただいた個人情報は、本ガイドの送付および当協会が開催する講演会やセミナーのご案内に使用することがあります。

携帯電話はこちら